

新しい農業のカタチを広める 有機栽培現地研修会

6月2日、畑地区のほ場で有機栽培現地研修会が行われました。これは、有機農業を積極的に推進し生産現場における栽培技術の向上を図るため行われたもので、県内各所から約60人が研修会に参加。参加者たちは当市が取り組んでいるスマート農業を活用した稲作の有機栽培の実証ほ場を視察したほか、多くの質問を寄せるなど活発な研修会となりました。



▲アイガモロボ実演の様子

会社、地域の期待を胸に全力プレー 第94回都市対抗野球2次予選東北大会

6月2日から10日までの9日間、秋田市の野球場で第94回都市対抗野球2次予選東北大会が行われ、にかほ市代表のTDK硬式野球部が出場しました。地元開催で多くのファンが観戦に訪れた同大会。4年連続本戦出場を目指す同チームは、本戦出場を決めるゲームまで勝ち進み王手をかけましたが、あと一歩及ばず敗戦し悔しい涙を飲みました。



▲石巻市(日本製紙石巻)戦で追加点。喜ぶナイン

地域社会の発展に向けて 秋田しんせい農業協同組合グループとの包括連携協定締結式

5月30日、秋田しんせい農業協同組合象潟支店で秋田しんせい農業協同組合グループとの包括連携協定締結式が行われました。この協定は、双方の包括的な連携・協力のもと地域経済の発展や安全・安心に暮らせる地域社会の創出を目的としたもので、それぞれの持つ資源や機能等を活用し、地域社会の発展・持続性向上の実現に向けて協力していきます。



▲経済、安全な暮らし等さまざまな面で協力していきます

協働のまちづくりのために にかほ市春の行政懇談会

5月22日、ホテルエクセルキクスイで市当局と各自治会長が一堂に会する行政懇談会が開かれました。当日は84人の自治会長が参加。市川市長をはじめとする市当局からの主要事業の説明、市が抱える課題等についての報告の後、各自治会長から質問や要望等が多数出され、協働のまちづくりに向けて活発な意見交換がされました。



▲当局へ質問する自治会長

にかほ市の魅力を五感で堪能 中島台・獅子ヶ鼻湿原トレッキング

6月18日、中島台・獅子ヶ鼻湿原トレッキングが行われました。今回が2回目の開催となったトレッキング。あいにくの雨模様となりましたが、参加者たちは雨が魅せる森の緑を楽しみながらあがりこ大王や鳥海マリモなどを散策しました。また、ランチには市内飲食店の料理が提供され、参加者にとってにかほ市を五感で楽しむ1日となりました。



▲あがりこ大王を目の前にする参加者

優しさと思いやりの心を育む 人権の花運動

6月6日、金浦小学校で人権の花運動が行われました。子どもたちが協力して花苗を育てることで命の尊さを実感し、優しさや思いやりの心といった人権尊重思想を育むことを目的とし毎年行われているこの運動。当日は全学年が参加し、上級生が下級生に優しく指導しながら、手際よく花を植える様子が見られました。



▲みんなで協力しながら、一人ひとりが花を植えました

自衛隊と市民の掛け橋として 自衛官募集相談員委嘱状交付式

6月2日、象潟庁舎でにかほ市自衛官募集相談員の委嘱状交付式が行われ、自衛隊秋田地方協力本部長とにかほ市長の連名で委嘱状が交付されました。引き続き、佐藤光司さん、後藤伸悦さん、池田孝幸さん、阿曾綾子さんの4人が相談員を務め、自衛官募集に関する相談や情報提供、志願者確保への協力など自衛隊と市民の掛け橋として活動します。



▲左から佐藤光司さん、後藤伸悦さん、池田孝幸さん、阿曾綾子さん

みんなで楽しく運動を チャレンジデー2023

5月31日、市内全域でチャレンジデー2023が行われました。旧金浦町から通算で22回目の参加となるチャレンジデー。市民をはじめ通勤・通学者総勢8,354人が15分以上運動し爽やかな汗を流しました。チャレンジデーは今回をもって最後となりましたが、市は今後も各事業を通じて誰もが健康にスポーツができる環境づくりを進めていきます。



▲バブルボールで楽しく汗を流す児童たち